

弘法山ハイキング&関東ふれあいの道

開催日：2025年2月15日（土） 晴れ やや健脚 歩数：23000歩 距離：約14km

集合：小田急秦野駅改札10時00分

コース：秦野駅（標高97m）→名水百選のモニュメント→轻便鉄道秦野駅跡→富士見の湯前→馬場道→
権現山^山（標高243m 昼食）→馬場道→弘法山^山（標高235m）→吾妻山（標高125m）→
坪ノ内→八幡神社→長福寺→三之宮比々多神社^山→道灌塚前バス停（バス）→伊勢原駅北口バス停

参加者：市村L 河野SL 飯倉SL

1班：勅使河原 平石 山田（班長） 脇坂 富矢 小嶋サ 大城 沼津 佐藤し 白田

2班：常盤 丹後 高橋友（班長） 内海 川合 芦田 工藤 中西 尾形 高橋昇 計23名

秦野駅前広場の「名水百選」モニュメントを見てスタート。最初は昔の雰囲気漂う商店街を歩き、葉タバコを輸送した轻便鉄道秦野駅跡を辿るウォーキング。轻便鉄道は、秦野で産出された葉タバコを東海道線の二宮駅まで輸送することを主目的として、明治39（1906）年に湘南馬車鉄道株式会社が吾妻村（現在の二宮町二宮）～井ノ口村（現在の中井町井ノ口）～秦野町（現在の秦野市本町三丁目）間の道路9.6km（現在の県道71号線沿い）に幅二尺五寸（76.2cm）の軌道を施設した馬車鉄道の運行が始まり。その後無煙炭燃料気動車を経て、小田急線開業などの影響により昭和12（1937）年に廃止となりました。

権現山に上り、山頂から箱根連山や相模湾の景観を眺め、弘法山、吾妻山までアップダウンを繰り返しながら100mほど下るハイキング。坪ノ内に下りて、三之宮比々多神社、道灌塚前バス停までの里山歩き関東ふれあいの道。市街地ウォーキング、丘陵ウォーキング、里山ウォーキング、三つのウォーキングを楽しみました。



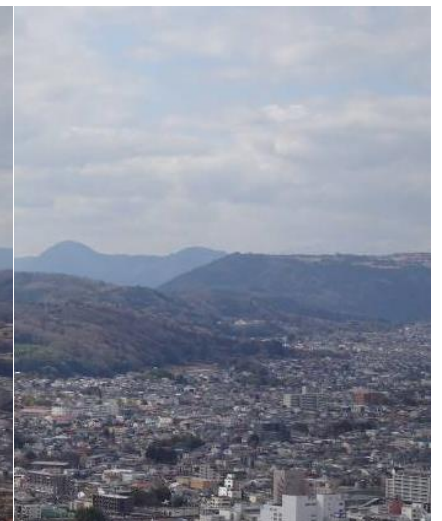
秦野駅～名水百選のモニュメント～宇山商事店舗兼主屋～軽便鉄道秦野駅跡

秦野駅前広場空きスペースを利用して、河野サブリーダーのリードでストレッチ。市村リーダーがコース説明をして10時10分にスタート。駅前広場には「名水百選」のモニュメントがあり、「緑豊かな丹沢山が育んだ秦野盆地湧水群の地下水を汲み上げています」と記されています。駅前を流れる水無川のまほろば大橋には、7～8mはあるかと思われる時計塔が建っています。昔の雰囲気漂う商店街を歩き元町商店街へ、国登録文化財の宇山商事店舗兼主屋を見学。商店街を歩き、葉タバコを輸送した軽便鉄道秦野駅跡を訪れました。少し下って落合交差点を右へ、次の交差点から緩やかな上り道、「秦野富士見の湯」前を通ります。



富士見の湯前～上リアスファルト道～山道～馬場道～11時35分 権現山山頂

秦野富士見の湯駐車場には、昼前だということにかなりの車が駐車しています。足湯は無料で利用できるようでした。今回は浅間山の急登を避けて北側のゆるやかなアスファルト道の上って行きます。展望の良いところで水分補給、ここから山道に入ります。少し上って馬場道広場へ、ここは桜の名所で「キッチンカー出店」の看板が出ていました。11時35分、権現山到着。展望台からは360度の大パノラマ。南西方向は、手前が秦野市街、なだらかな丘陵地帯が曽我丘陵、その奥に左から駒ヶ岳、神山、明星ヶ岳、明神ヶ岳、金時山、矢倉岳。気象条件が良ければその右に富士山が見えるのですが、この日は姿が見えませんでした。



権現山(標高243m 昼食タイム) | 2時18分~馬場道~ | 2時33分 弘法山

権現山は、この日のコースの最高峰で標高は243m。「関東の富士見百景」に選定されていて、北方向には大山の雄姿、南方向には相模湾が見えました。少し早いですが、みなさん空きベンチなどを見つけて昼食タイムです。集合写真を撮影して12時18分、午後のウォーキングスタートです。権現山を下りて、桜並木の馬場道を東へ歩きます。「神奈川の景勝50選弘法山」の石碑のところへ、ここから少し上って12時33分に標高235mの弘法山山頂に到着しました。



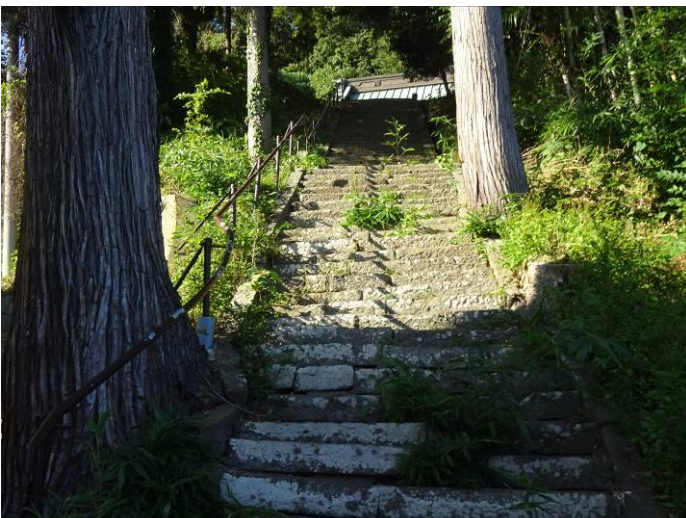
弘法山(標高235m)～1時間のハイキング～吾妻山(標高125m)

弘法山は、弘法大師が山頂で修行したことから名づけられたと伝えられています。釈迦堂には弘法大師が祭られています。鐘楼は、時の鐘として江戸時代から1956年まで秦野周辺地域の人々に親しまれてきました。新しくできた展望所から伊勢原市街地、相模湾・横浜・東京方面の景観を楽しみながら小休憩。集合写真を撮って12時45分、吾妻山をめざしてスタート。500mほど歩いたところに「関東ふれあいの道」の道標が出ていました。アップダウンを繰り返して1時間ほど歩き、標高125mの吾妻山に到着。弘法山から110m下りて来て、眼下に見える伊勢原の市街地が大分近くに感じられるようになりました。



吾妻山 | 3時50分～分岐～坪ノ内バス停～八幡神社～長福寺

小休憩をして13時50分、下山開始です。こんな尾根道にも無人野菜販売所がありました。鶴巻温泉駅との分岐へ、左の坪ノ内方面へ進みます。秦野市から伊勢原市に入り、アスファルト道を下って住宅街を歩いて行くと坪ノ内バス停に出ました。国道246号へ出たところに「関東ふれあいの道、比々多神社まで2.2Km」の道標がありました。国道を東京方面へ歩き、里山道に入ります。緩やかなアップダウンを繰り返して八幡神社で水分補給の小休憩。落ち葉の里山道を下りて、住宅街を少し歩いて長福寺に到着。急こう配の長い石段参道を上って長福寺境内へ、下りは安全第一、境内脇のゆるやかなアスファルト道で下りました。



長福寺～咲き誇る梅の花～ | 5時5分 三之宮比々多神社 相生の樺

次の目的地三之宮比々多神社まで1.3Km、住宅街を歩いて行くと民家の庭先などに梅の花が咲き誇っていました。バス通りの県道を横切って15時5分、三之宮比々多神社へ到着。表参道から入ると狛犬が迎えてくれました。鳥居をくぐってすぐのところに「相生の樺」が立っています。1本の木が幹の途中で2本に分かれたようで、しめ縄が結ばれていました。大分歩きました樺の下のベンチで一息入れます。



比々多神社～15時45分 道灌塚バス停 歩数2万3000歩

少し高台にある比々多神社から下って、田畑の中に住宅が点在する道を歩き叔母様バス停を通過。バスは朝と夕を中心に1日9本が走っています。平塚市の花水川に流れ込む鈴川の叔母様橋を渡ります。バス通りの県道を横切り、住宅街を歩いて大山街道に出ました。15時45分、道灌塚バス停に到着。歩数2万3000歩、距離14kmのウォーキングでした。



(市村記)